

# ソノヒカギリ美術館

みて  
あそんで

やってみる

## 体験型演劇

ようこそ 美術館へ

ソノキニ・ナールさんとソノバ・シノギさんはソノヒカギリ美術館の学芸員です。今日はここ、この場所でソノヒカギリ美術館が開かれます。お客さんがやってきました。あら大変、まだ準備中なのです。大慌てで荷解きをする二人。そこに迷い込んできた子ども、アキ。梱包の紙をガサガサしたいビリビリ破ったいしあそび始め、ナールとシノギはちっとも仕事はかどりません。二人が並べた美術作品さえもアキにとっては格好の遊び相手。

さて、ソノヒカギリ美術館は無事、オープンできるのでしょうか。

ソノヒカギリ美術館は美術展示だけではなく、子どもたちの創作の時間もあります。音楽を奏でる時間もあります。物語りを感じる時間もあります。それらをすべてあわせると演劇になります。

この劇を観た子どもたちが、自分で思ったことや感じたことを表現したいと思ってくれたら、とてもうれしいことです。

構成・演出 大潤弘幸

原案／村井昌世  
作／ソノヒカギリ美術館製作委員会  
構成・演出／大潤弘幸  
美術／ナカムラジン  
身体表現／原田亮  
音楽／青柳拓次  
制作／浅野井優子

# ソノヒカギリ美術館

# OPEN !!

あなたの作品をソノヒカギリ美術館に飾りませんか。事前の取り組みとして、  
工作WSをおすすめしています。

